

新型コロナウイルス「STOP！誹謗中傷」アクションについて

当法人では、ハラスメント（パワーハラスメント、セクシャルハラスメント、妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメント）防止対策を実施し、安全で働きやすい職場づくりに努めております。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染者や医療従事者等への誹謗中傷や差別が後を絶ちません。また、新たにワクチン未接種者に対する誹謗中傷も懸念されています。

静岡県では、このような状況を受け、新型コロナウイルス「STOP！誹謗中傷」アクションを展開し、県民一人ひとりが新型コロナウイルスに対する不安な気持ちに負けず、思いやりをもった行動を取り、誰一人加害者にも被害者にもならないよう取り組んでおります。

当法人においても、このような誹謗中傷は、決して許さない、見過ごさない対応をまいりますので、職員の皆様は、特に下記の点にご留意の上、行動するようお願いいたします。

記

○新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性があり、「闘う相手は人ではなくウイルス」であるため、誹謗中傷、デマの拡散、差別、偏見等の人権を脅かす行為は、決して行わないこと。

○誹謗中傷、差別、偏見等が相手を傷つけることはわかっているにもかかわらず、自分も知らないうちにしてしまっていることもあるので、感情ではなく理性に基づく慎重な行動を心がけること。

○ハラスメントと感じたり、気付いたりした場合は、一人で悩まずに苦情処理担当者（総務課長）に相談すること。

担当者に相談しにくい場合や困ったことが生じた場合には、直接、私に相談してください。

○みんなで誹謗中傷のない、働きやすい職場づくりに努めていきましょう！

令和4年1月4日

一般財団法人静岡県生活科学検査センター

所長 岡野 幸次

